

私は道路改良會の囑託を受けて約半歳の間歐米諸國を視察しました。囑託せられた手前何か目新しい報告をしなくてはならないが、此迄既に本誌に發表されたものを見ると殆んど網羅し盡されて居るので、今更筆を探る勇氣も抜けて仕舞つた。

夫も其等、僅か六ヶ月間に歐米十七ヶ國、六十三都市を飛脚の如く廻り、船が一萬一千哩、汽車が二萬二千哩、之に自動車を加へると殆んど四萬哩、只次から次へと飛び歩いただけで、詳しく述べる時日もなく一々整理し消化して行く暇もない。その上只今の私の職務が八百屋だけに、視察範囲を極限して深く研究する事が出来ない、道路、鐵道、港灣、上下水道、都市計畫、其他土木に關する一般之に加ふるに普通の遊覽的見物も見逃す譯に行かないで一日も休まずに廻つたが、而しほんの皮層の觀に過ぎない、隨て多少参考となる記事を書く事は到底不可能である、と云つて旅行記とか寫真とか云ふものは本人には非常に面白くとも他人には得て左程の事はないが、止むを得ず手當り次第、歐米所々、として責を塞ぐ事に御許を乞ふ。

## ムツソリニーと土木事業

佛蘭西のマルセーヌからニー

ス、モンテカルローを通じ伊佛國境ベンチミリア驛で、伊語出口(USCITA)佛語(SORTIE)の標札を寫真禁制の場所ながら速寫して、足一步伊太利に入り先づ第一に氣の付いたのが、汽車時間の正確なること、列車内部の清潔なること、鐵道線路の保線が相當好く行き届いて居る事であつた、日本の旅行案内書を見ると、伊太利の汽車は歐洲最悪のものであると書いてあるが、佛蘭西の汽車の時間が不正確で列車内の薄穢ないのに比べて雲泥の差あるに驚いた。そこで此疑問を人に尋ねた

ら、此はムツソリニーの治世になつてからの事であると云ふので、ムツソリニー研究も面白い其片鱗でも少しく調べて見る氣になつた。

鐵腕宰相ムツソリニーの傳は他人もあらう、茲には土木に関する方面を主題にして、見聞した二三の治績を記す事にする。



第一圖 伊佛國境ベンチミリア驛

ムツソリニーは『國家は戦争に依つて『必ずや内部の不平による』と言つて居る。獨逸は歐洲大戰での打撃を蒙つたけれども國家は残り、今新興の意氣を以て復活して居るが、露西亞の如きは内部の革命によつて今存亡の界をうちついて居る（但し赤露の將來は世界の最も恐るべき大問題とし

て殘されて居る）

内部より亡ぶる原因は、横には都會と地方、縱には上下貧富の懸隔が甚だしくなる事である。富が都會に集中すると地方は疲弊する、故に之が救濟策として農村振興を必要とする。其爲めには開墾を盛にし農村の最も恐るべき干魃を防止し、水利灌溉を保證する爲め多くの人造湖水を造り此れは一面水力電氣を發生せしめて、不足勝なる石炭燃料の獨立を計り、各種電化事業に利用して居る。斯くして今や伊國は歐洲第一の水力電氣國となつた。

又上下富の均衡を計る爲め基本稅率を安くして下民の負擔を輕くし、附加稅として上に重稅を課し以て各種の土木事業を起し下民の食ふに困らぬ様にす。勞働政策として金の給與を多くせず而かも生活の安定と慰安を與ふる爲め立派な住宅を造つて安く入れ家賃によつて段々自分の家となし、又興業物や日用品も一割三割四割等規律ある割引をする、斯くして給料の増加と云ふ事をしない。

英獨が今金を與へる政策即ち失業保險の如きは誤りとして居る（勿論各州に失業保險基金部の制はあるが）英國の

失業者二百萬人で一週一人九圓（十八シルリング）の割であるから一ヶ年九億圓となり、獨逸の失業者二百七十萬人内失業保險を受くる者二百萬人で現在一人當り平均年額五百圓（千マーク）であるから一ヶ年十億圓を拂ふ譯になる。獨逸は其仕拂に困つた結果緊急勅令によつて、個人より強制徵集をなし官吏の俸給も徵收を受け減俸と同様になつた。此案を議會に提出したが敗れたので議會は解散となり去る九月十四日にハンドブルグで見た總選舉は是が爲めであつた。

失業保險の惡るい影響として一例を示せば、獨逸の或工場にて三千人の職工を使用し、不況の爲め賃金二割を下ぐれば其儘工場を繼續し得る事に協定成れる際、勞働ブローカーの侵入によりストライキの勃發となり結局保險金を貰ふ方に走り、遂に工場は閉鎖の運命に陥り、三千人の失業者を増加せしめし如きものである。

其他ムツソリニーが伊國全般の秩序統制を計つて居る結果各種の方面に其片鱗を窺ふ事が出來る、例へば汽車は遅

れた時間に應じ、其時間に關係ある從業員より罰金を取る最初私の驚いた汽車時間の正確も是にて領ける。

扱て土木事業の方面は如何にしたか。

フアッショ政府は一九二二年一〇月に成立以來諸般の改革を斷行し、その中土木省とも言ふべき公業省が出來、公業政策に一大革新を與へ、既存の諸機關及其事業方法に付て全般に亘り再査閲を行つた。

此公業省は道路、港灣、鐵道、上下水道、水力電氣、開墾、公共建物労働者住宅、戰爭被害地復舊、震災地復舊等の事業を司るので、日本の内務省、農林省、遞信省、鐵道省等の土木關係事項を一手に遂行する事になつて居るので

我國の如く水力電氣の發達の爲めに、その下流に於て灌漑の問題と衝突し、鐵道省が獨自に新線を計畫して、道路共他の問題と衝突すると云ふ様な事が勃發しない、所謂權限爭議など言ふ事がない。

其改革たるや中央及び地方の全事業に亘り諮詢、裁決、遂行に關する全般に及んだ。

諮詢機關としては、從來個々別々の委員會があつてその間屢々連絡を缺ぎ、不統一亂雜に陥つて居たが現政府になつて「公業最高會議」が新設せられ、各方面の斯道の權威を集め、全國の土木事業に關する諮詢の唯一機關とした

爲め、初めて整然たる統一と秩序とが實現されるに至つた。過去に於て稍見るべきものは一九〇六年に制定せられた「水に關する立法」で、之は實に諸河流亂雜を極めて居る北伊ベネト州の危急を救はんが爲めに發せられたものであつた。

從來の政府は土木に關し中央集權主義を採用して居た、

現政府は之に反し地方散權主義を探らんとして居る。中央集權主義は地方の個々別々の必要を忽にする恐れがある、土木事業には地方散權主義を至當とするけれども、急激なる改革は事業に亂調を來す恐れがあるので、現政府は兩主義の混合制度を採用して居る。即ち北伊及び中伊に對しては性質上地方散權主義に據つて進捗せしめて居るが、南伊及び兩島「シリ、サルジニア」に對しては政府が特殊

の手段を講じてその疲弊荒蕪を救ふ必要があるので、茲に

「土木施設局」と稱する公業省の出張所の様なものが一九二五年に各主要なる地域に新設されたのである。

斯くて從來の政府に閑却されて疲弊し盡してゐた地方問題が一九二八年一月現在で

公業省直轄工事 一一・二七八件 一九三、七〇〇、〇〇〇 圓

請負工事 一四〇件 一九四、五九〇、〇〇〇

補助工事 五一五件 四九、五〇〇、〇〇〇

合計

四三七、七九〇、〇〇〇

約四億三千八百萬圓となつて居る。

又「國立道路協會」が普通維持、非常修理、整理等の爲めに全國一等道路に工事中の場所八四六區で、其工費約四千四百萬圓である。

之に加へて注意すべき主要なる事業は、准國家事業である水道工事、港灣工事、震災復舊工事等政府より多大の資金を支出して着々として工事を進めて居る。

前に述べた諸事業の爲めに毎日平均十萬五千人の労働者

を使用して居る。

斯く公業省の諸事業の中主要なるものは着々として解決せられ實現されて初めて蘇生向上的途に就いて居る。

經費實行等に從來亂雜紛糾を極めて國家の交通問題に大立會計の下に一九二八年に「獨立國立道路協會」が設置さるゝに到つた。

從來土木技師は住居の安逸、事業の容易なる地にのみ集まる事を欲し、僻遠荒蕪の地がますます荒廢に歸する傾があつたが、現政府は嚴重に事業の難易に従ひ土木技師の配付を完全ならしめ、事業の進捗に目覺ましき覺醒を促して居る。

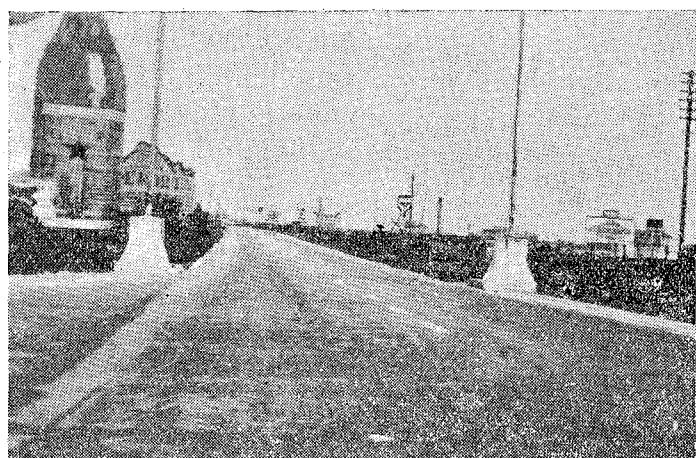
是迄の政府が公業の爲めに支出した金額は年平均二千二百萬圓位であつたが、現政府になつて以來年平均額は四千萬圓となつて居る。

現に公業省が事業をやつて居る鐵道、道路、開墾其他の業績を概記すると。

## 鐵道

一九二八年には北伊クネオ、ベンチミリア線の開通、又

一九二七年にローマ、ナボリ間の特急線が開通した。此線は百五十四哩あつて從來四時間四十五分を要したが、特急線が開通して百三十三哩となり、途中無停車二時間四十分で直行が出来る。之で平均時速約五十哩となるが更に之を一時間四十分に短縮せんと計畫して居る。日本の超特急燕の最高速力は六十二哩だが東京神戸間三百七十三哩が九時間だから平均速度力は四十一哩五となる。世界で一番速いのはフランスの巴黎、カレー間の超特急「黄金の矢」で百八十五哩を約三時間だから平均時速五十八哩となる。



第二圖　自動車用の専用道路

十七哩は今四時間二十五分を要するが、之を三時間三十分にせんと盛に工事をやつて居た。

## 道路

普通交通機關たる道路工事も全國に亘つて着々として事業を進め、特に南伊兩島に於て異

常なる努力を拂つて居る又自動車専用道路の發展に於て伊國は世界に誇るべきものがある、  
第一圖はミランよりコモに通ずる延長三十六糠五の自動車専用道路の出發點である。

道路の維持修繕に關する制度も面白いものがある、所謂黒シャツ黨に道路隊と言ふのがあり、毎朝六時に本部に集り命令を受けて其日の巡視すべき區域が定まる、本部は全國各所にあり自動車を備へ簡単な修繕用具を載せ、巡視しつゝ應急手當をなし道路狀況の善惡を報告する。道路法に定めた違反者には即座に罰金を科する、獨立會計であるから此等の收入は道路費用に宛てられる、沿道の廣告物は道路協會が審査して之

を許可し料金を取るが、風致を害するから大體は廣告を禁じて居る。或場合淋しいとさへ感

する位であつた、勿論遊覽國と然らざるものとの差はあらうが日本の如く道路でも鐵道でも沿線に善惡な廣告物の多い所はない、汽車の窓ガラスは一幅の畫と考へられる、何處に斯かる廣告物を書き込む美術家があらうか。

第三圖 黒シャツ軍隊 黒シャツ黨の軍隊は義務でなく義勇軍で之に入黨するには人格を要する前に述べた罰金を即座に科しても之を着服する者はない。

第二圖はベニス、サンマルコ寺院前における黒シャツ軍隊である。此軍隊が地方隊と特務隊に分れ、



第三圖 黒シャツ軍隊

に分れ、各方面に活動して國內の秩序を整然たるものにし  
て居る。伊太利の鐵道には盜難が多いと聞かされたが、現  
今では黒シャツ軍隊が乗り込んで監視して居るから全く安  
心なものである。一九二  
二年には、難貨物辨償額  
が六百五十萬圓であつた  
が逐年低下して三十萬圓  
位となつたそうだ。

黒シャツの外に巡査も  
憲兵も居つて共に國內の  
秩序を保つて居る。

#### 開 墾

現政府が勇敢に直面し  
て居る大問題は開墾事業  
で、驚くべき面積を獲得して居る。全國第一級の開墾區域  
と制定せられた總面積は約二百四十萬町歩で、伊太利全面  
積の十三分の一に相當する、日本の本州の十分の一より、



第四圖 巡

屢々ある。

改修工事は山中の奔  
湍から河口に至るまで  
繼續せらるべきもの  
で、ボーコ流域の河流  
整理と、ベネト州のも

のとが特に重要なものとされて居る。

日を追ふて頻繁となる海運の發展につれ其必要を充す爲

少し大きい、其八割が工事完成又は工事中であつて是等荒  
蕪地開墾の爲めに一億五千萬圓を支出して居る。

之等開墾灌漑の問題と共に地方住民の安全の爲めに重要

なる關係を有する事業

は、河川の改修工事で

ある。伊國に於ける河

流は不規則であり、奔  
流四周の野を蔽ふ事が

めジエノバ、ナボリ、トリエスト、ベネシア、リボルノ、パレルモ、カタニア、カリアリ、バーリ其他の諸港に於て擴張と大事業が進捗して居り、又フューメ港の擴張も計畫されて居る。之等工事の爲めの工費支出は十億萬圓にも昇つて居る。

此等の事業の外に國家は他の小さな港灣の改善にも力を加へて、伊國沿岸七千軒の發展を期して居る。

#### 其他雜事業

次に震災地域に於ける復舊工事は遅々として、多年見るべきものが無かつたが、公業省の手によつて初めて急速に事業が完成した。

南伊及び兩島に於て農村建設、衛生施設、水道、學校の

建設についても、公業省の土木施設局の貢献した所は尠少ではなかつた。

本省の監督の下にある肝要なる工業には水力電氣事業がある。自然の水流及び人造湖水によつて全國の水は宏大な發電所に利用せられて居る。一九二五年には二百三十萬馬

力があつたが、恐らく現今では三百萬馬力位にはなつて居るであらう。一九二二年の生産量は四十二億キロワット時であつたが、現今では百億位になつて居るから、年々七八百萬噸の石炭消費を節約する事が出来る譯である。

其他ムツソリニーがミラン、ナボリ等の腐敗せる市政改革も有名な話である。

伊太利はファシヨ政府以前は赤化して殆んど露西亞と同じであつた。七十萬以上の人口を有するミラン市の如きも市長以下全部赤化して、祝日なれば赤旗を掲げ、伊太利のミランでなくインター・ナショナルのミランであるとさへ言つて居た。

人民が原野で裁判をなし、資產階級を片端から逆殺した、又下級者の賃金を無闇に引上げ、巡査の給料が大臣と同じく、小學校教授が大學教授以上の月給を貰つた。教授が七〇〇リラ（一リラは十一錢）位で小學教師が一〇〇〇リラと云ふのであつた。此が爲め財政の不足を來し眞鑑製の

貨幣を出した、

も今盛に進行中であつた。

此が爲め必然の結果として物價の騰貴を來たし遂に市は金の代りに書付けをさへ出した。

如斯有様で市政は紊乱の極に達して遂に破産した。之もムツソリニーの怪腕によつて改革せられたのである。

又ナボリは人口七十七萬伊國第一の都會であり旅行港としても亦第一位を占めて居たにも拘らず、

ファシヨ政府成立まで市政の紊乱は其極に達し 諸般の施設は全然閑却されて居たが、一九一四年、ムツソリニーのナボリ訪問となり、彼の大鐵槌は市政改革の爲めに下され、今日では地下鐵や登山鐵道も出來、港灣の擴張

なる處置と言はねばならぬ。第五圖第六圖は架空線なき電



第五圖 電車

架空  
電車  
計つて居る。

而して其研究所には充分なる研究費を支出して敏速に完全なる調査をなして居る事は勿論である。

其外ローマ市は本年一月一日より市内電車を全廢してバス運轉とした。

之等は言ふには易いが實に果斷

更に國產獎勵に意を用ひ、全國舉て自國製產品を使用し是非共外國品を要する時は、國產品の缺點を擧げて許可を受け購入するといふ次第である。一面に於て、其缺點は直ちに政府監督の研究所で詳細なる研究をなし其の改良進歩を

車線路である。

其他數限りもないが、好い方面は此位にして止める、其的には未だ未だ悪習が残つて居る。

反面には悪い方面も可なりある。

官廳的の方面は如斯急速な革新が行はれて居るが、民間的には未だ未だ悪習が残つて居る。

居る。

此等の諸點は海外に出て

見ると實際の種々相が判か

り、顧みて日本が却つて恥

かしむと感ぜられる様な事

がある。

×

×

以上概略皮膚の觀察であ

るが、兎に角伊太利は、今

急勾配を以て昇りつゝある事は、歐洲第一と言ふべきであ

る。

ドイツやフランスは之を恐れて其の發展を嫉視し、隨て

黒シャツの武斷的改革振りを目して、恰かも暴力團なるか

の如き宣傳をして居る。

×

×

要するに制度によらずして、人の力による政治が、ムツ

ソリニー

の死後に

於て果し

て如何に

なり行く

か、伊太

利の爲め

に今尙ほ

數年間の

奮闘を續

圖六第 案巡通交ト廢撤線空架

